

2級建築士 H29製図「外壁の仕上げ」

【H29 外壁の仕上げ】

本年度は、下記の通り事前課題において「外壁の仕上げ」が指定された。

家族のライフステージの変化に対応できる三世代住宅（木造2階建て）

要求図書については、1階平面図兼配置図、2階平面図、立面図、断面図、2階床伏図兼1階小屋伏図、部分詳細図(断面)、面積表、仕上表及び計画の要点等とする。

なお、外壁の仕上げについては、試験問題において指定した仕様により行うものとする。

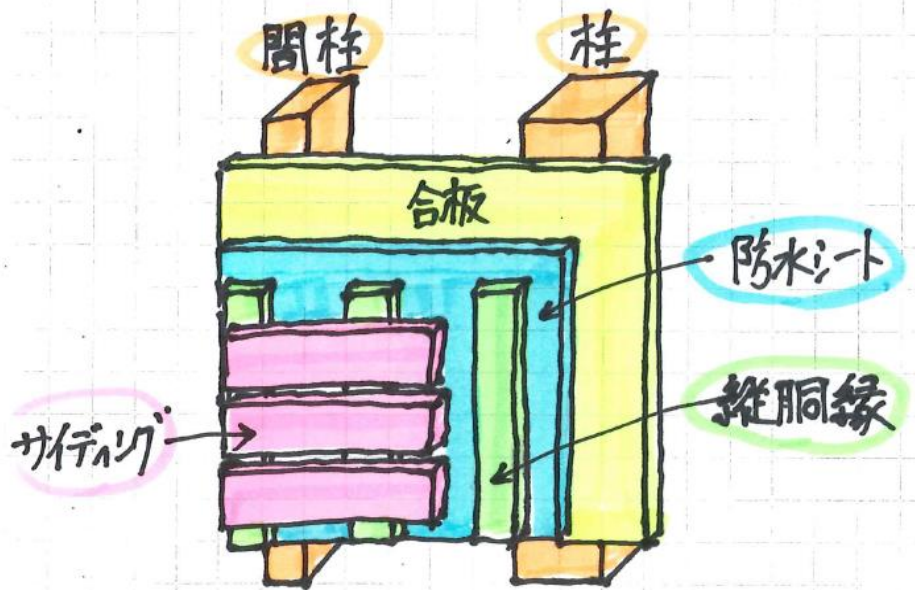
代表的な外壁の仕上げは、①窯業系サイディング、②モルタル塗りの2種類である。

下記に、その2種類の断面構成図を示す。

① 窯業系サイディング

合板、防水シートの次に、空気層を設けるため縦胴縁を設置して、その上にサイディングを設ける。

※サイディングとは、外壁に張って使用する仕上材の総称であり、石渡セメント版や金属板などのパネル成形したものである。耐候性、耐水性、防火性に優れている。



② モルタル塗り

木摺板、防水シートの上に接着しやすいようにラス網を設置してからモルタルを塗る。このモルタルの上には、仕上げとして塗料やタイル等を用いる。

※モルタル外壁は、左官仕上げの一環として住宅の不燃化のため推進され普及してきた。無機材料による継ぎ目のない一体仕上げは、意匠性の他、耐久性、防火性、面剛性としての耐震性などに優れている。

